



本製品は穴開け加工用の電動工具  
です。用途以外には使用しないで  
ください。

# HOZAN

## K-21

### デスクドリル 業務用

## 取扱説明書

このたびはホーザン K-21 デスクドリル  
をお買い上げいただき、まことにありがと  
うございます。この製品は小型・軽量の卓  
上型ドリルです。穴開け深さを最大  
30mmまで調節することができます。



梱包内容をご確認いただき、不足、破損のある場合は、  
お求めの販売店もしくは当社までお申し出ください。  
この取扱説明書には下記のマークをつけています。

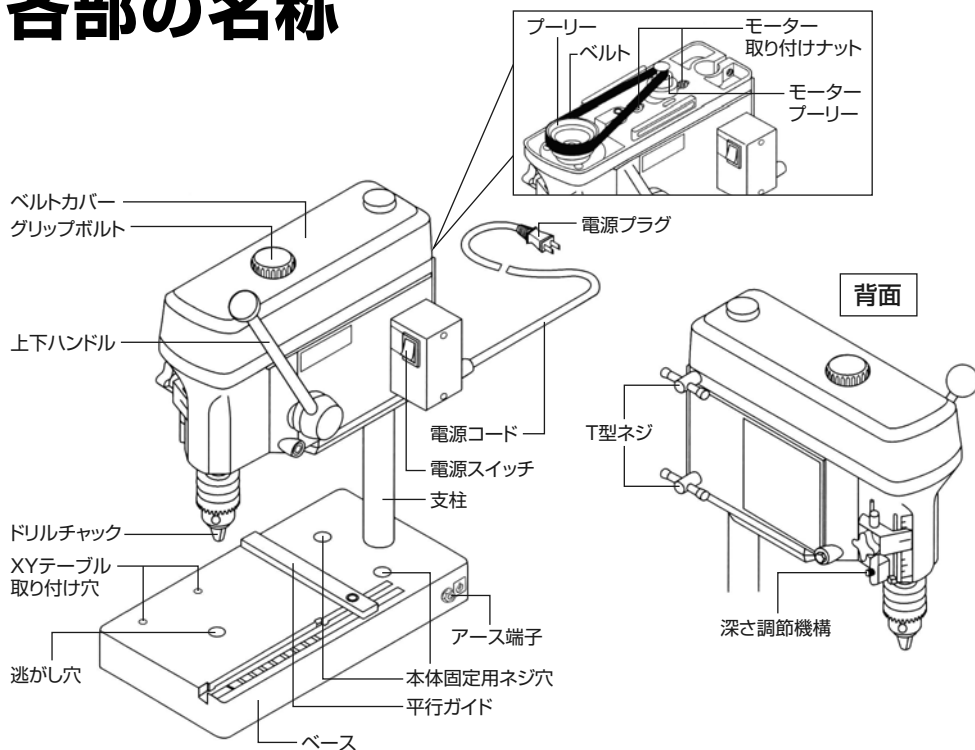
 拡大損害が予想される事項

- この取扱説明書をよくお読みいただき、  
大切に保管してください。
- 第三者に譲渡・貸与される場合も、  
この説明書を必ず添付してください。
- 本製品に関するお問い合わせは、お求めの  
販売店もしくは当社にご連絡ください。

# もくじ

|             |     |
|-------------|-----|
| 各部の名称       | 2-3 |
| 安全上のご注意     | 4-5 |
| 本体の使用方法     | 5-9 |
| ・ 準備        | 5-6 |
| ・ 使用方法      | 6-9 |
| 日常点検        | 10  |
| メンテナンス・保管方法 | 10  |
| 製品の廃棄について   | 11  |
| 故障かな？と思ったら  | 11  |
| お問い合わせ窓口    | 11  |
| 基本仕様        | 11  |
| 交換部品・オプション  | 12  |

## 各部の名称



# 各部の名称

## 梱包内容



本体



アース線(緑2.5m)



六角レンチ(2.5mm)



チャックハンドル

上下ハンドルは分解して梱包しています。  
「本体の使用方法」の手順に沿って、取り付けてください。

ドリルは付属しておりません。  
別途お求めください。

## 用意するもの

- ドリル
- 本体固定用の木ねじまたはボルト（6mmφ以上）
- プラスドライバー ⊕No.2
- 保護メガネ
- 防塵マスク（粉塵の多いところで使用する場合）
- 髪止めなど髪の毛や衣服のだぶつきをまとめるもの（必要に応じて）

# 安全上のご注意

使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく使用してください。

この取扱説明書には下記のマークを付けています。

|                |         |         |        |
|----------------|---------|---------|--------|
| △ 拡大損害が予想される事項 | ⊘ 禁止行為  | ❗ 必ず行う  | ⊘ 分解禁止 |
|                | ⊘ ぬれ手禁止 | ⊘ 水ぬれ禁止 |        |

この取扱説明書ではご使用上の注意事項を次のように区別しています。

|                                |
|--------------------------------|
| ⚠ 警告 … 重傷をともなう重大事故の発生を想定してのご注意 |
| ⚠ 注意 … 傷害や物的損害を想定してのご注意        |

なお、△ 注意 として記載されていても、あるいは特に記述がなくても、状況によっては重大な結果をまねくおそれがあります。正しく安全にご使用ください。

| ⚠ 警告 重傷をともなう重大事故の発生を想定してのご注意 |                                         |                     |
|------------------------------|-----------------------------------------|---------------------|
| 電源について                       |                                         |                     |
| 絵表示                          | 重要事項                                    | 危害・損害               |
| ❗                            | 定格電圧で使用する。                              | ケガ・故障のおそれがある。       |
| ❗                            | 電源プラグを抜き差しする時は、本体のスイッチがOFFであることを確認する。   |                     |
| ❗                            | 使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。                  | 火災・感電・ケガのおそれがある。    |
| ⊘                            | 濡れた手で電源プラグに触れない。                        | 感電のおそれがある。          |
| 設置・作業環境について                  |                                         |                     |
| ❗                            | 必ずアースする。                                | 感電のおそれがある。          |
| ❗                            | 水平で安定した場所に設置する。                         | ケガ・故障のおそれがある。       |
| ⊘                            | 湿気が多い場所や水のかかる場所で使用しない。                  | 絶縁不良、火災、感電のおそれがある。  |
| ⊘                            | 腐食性のガスや可燃ガス、可燃スプレー類、粉塵の影響を受ける場所では使用しない。 | 爆発や火災、感電事故のおそれがある。  |
| ご使用にあたって                     |                                         |                     |
| ⊘                            | 分解、改造をしない。                              | 火災・感電・ケガ・故障のおそれがある。 |

| ⚠ 注意 傷害や物的損害を想定してのご注意 |                                                      |                          |
|-----------------------|------------------------------------------------------|--------------------------|
| 電源について                |                                                      |                          |
| 絵表示                   | 重要事項                                                 | 危害・損害                    |
| ❗                     | 電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを引っ張らずプラグを持って抜く。             | 電源コードの断線による火災・感電のおそれがある。 |
| ⊘                     | 電源コードは傷つけたり、無理に曲げたり、加工したり、ねじったり、束ねたり、重いものを挟み込んだりしない。 | 火災・感電・ショートのおそれがある。       |

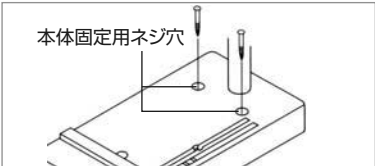
# 安全上のご注意

|  <b>注意</b> 傷害や物的損害を想定してのご注意 |                                                                                  |                       |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------|
| 絵表示                                                                                                         | 重要事項                                                                             | 危害・損害                 |
| <b>設置・作業環境について</b>                                                                                          |                                                                                  |                       |
|                             | ベースに固いものをぶつけたり、落としたりしない。                                                         | 割れ、へこみなど器物損傷のおそれがある。  |
| <b>ご使用にあたって</b>                                                                                             |                                                                                  |                       |
|                             | 定格時間を超えて連続使用しない。<br>[定格時間:15分]                                                   | 故障のおそれがある。            |
|                             | 可燃物のあるところで使用しない。                                                                 | 感電やショートにより発火するおそれがある。 |
|                             | 次のような場所では使用・保管しない。<br>・振動／衝撃のある場所<br>・結露のおそれのある場所<br>・高温／低温／多湿の場所<br>・直射日光の当たる場所 | 故障のおそれがある。            |

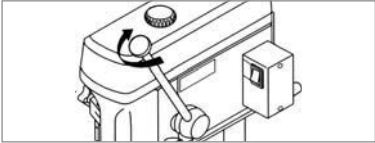
# 本体の使用方法

## 準備

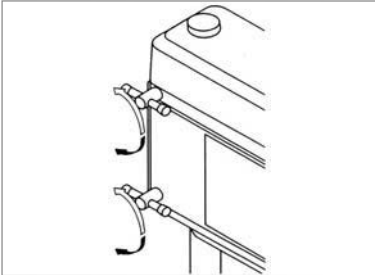
**1. 本体を固定する**  
本体を水平で安定した作業台に設置・固定します。  
固定には市販の6mmφ以下の木ネジあるいはボルトをご使用ください。



**2. 上下ハンドルを本体に取り付ける**  
時計方向にねじ込んでください。



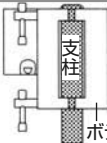
**3. 材料の厚さに合わせて本体の高さを調節する**  
本体背面のT型ネジを緩めて、高さを調節します。  
高さが決まったらT型ネジを的確に締めてください。



 **注意** ケガや器物損傷のおそれがある。



本体高さの上限は、ベルトカバーを外して支柱の頭が少し見える位置までです。  
これ以上引き上げないでください。



支柱  
ボディ

# 本体の使用方法

## 準備

### 4. ドリルを取り付ける

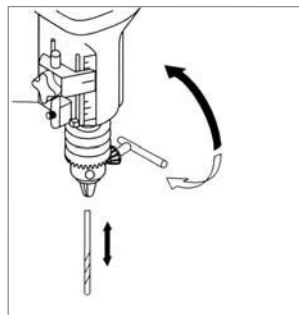
ドリルチャックを手で押さえ、チャック部の横の穴に付属のチャックハンドルを差し込んで、反時計方向に回して緩めます。ドリルを挿入してチャックハンドルで締め付けてください。ドリルが固定できたら、チャックハンドルを取り外します。



**注意** ケガや器物損傷のおそれがある。

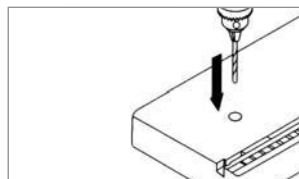


ドリルが固定できたら、チャックハンドルは必ず取り外してください。取り付けのまま電源を入れると振り飛ばされるおそれがあります。



### 5. 上下ハンドル最下部まで下ろす

ドリルがベースの逃がし穴の中央に入り、当たるものがないことを確認します。



### 6. アース線を取り付ける

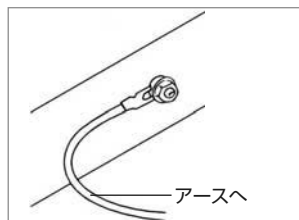
アース端子を緩め、右図のようにアース線を取り付け、他端はコンセントのアース端子に接続します。アース線を取り付けるときは、電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。



**警告** 火災や爆発のおそれがある。



ガス管、電話線、避雷針、水道管にアース線を接続しないでください。法令などで禁止されています。



## 使用方法



**警告**

ケガのおそれがある。



保護メガネを着用して使用してください。粉塵の多いところでは防塵マスクを併用してください。切削くずが目や鼻に入るおそれがあります。



使用中は、軍手のような巻き込まれるおそれのある手袋は着用しないでください。



だぶついた衣服やネクタイなどの装身具は着用しないでください。



使用中は、ドリルチャックやドリルに手や目、顔を近づけないでください。



長い髪の毛は束ねてください。

# 本体の使用方法

## 使用方法

### 1. チャックハンドルをドリルチャックに挿入していないことを確認する

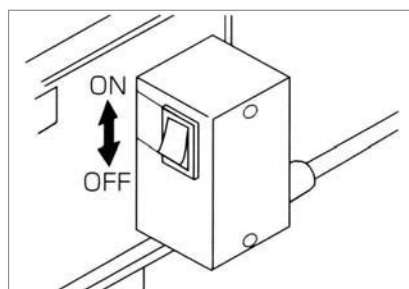
### 2. 加工するものを固定する

必要に応じ、クランプなどの補助具を使用してください。

### 3. 電源プラグをコンセントに差し込む

### 4. 電源スイッチをONにする

電源スイッチは上側 (I) を押すとON、下側 (O) を押すとOFFになります。



### 5. 上下ハンドルをゆっくり下ろして、穴開け作業を行う

押さえつけすぎると負荷がかかり、ドリルの回転が止まる場合があります。

下ろす力を加減しながら作業を行ってください。

穴開け深さの調節方法は9ページを参照してください。



#### 注意

ケガ・器物損傷・故障のおそれがある。



定格時間を超えて連続使用しないでください。

[定格時間：15分]

使用は15分以内とし、必ず使用時間と同じだけ休止してください。小休止は連続運転と同様です。



急激に上下ハンドルを下ろしたり、必要以上に押さえつけたりしないでください。本体に余分な負担がかかり、故障やドリルの変形、破損事故などのおそれがあります。

### 6. 穴開け作業が完了したら上下ハンドルをゆっくり上げる



#### 注意

ケガや器物損傷のおそれがある。



上下ハンドルから手を離すとバネの力でもとの位置に急に戻りますので、必ずハンドルに手を添えてゆっくり戻してください。

# 本体の使用方法

## 使用方法

### 7. 作業終了後、電源スイッチをOFFにする

### 8. 電源プラグをコンセントから抜く

### 9. ドリルを取り外す

チャックハンドルでチャック部を緩めて、ドリルを取り外します。  
使用後のお手入れをします。(10ページ参照)

#### 回転数の調節

3段ベルト変速によって回転数が調節できます。  
使用するドリルにより、回転数を選んでください。  
工場出荷時は上段2100rpmになっています。

グリップボルトをゆるめ、ベルトカバーを外します。

モーター取り付けナット2カ所をスパナで少し緩め、  
ベルトの張りを下げ、上段/中段/下段のいずれかに  
掛け換えます。

モータープーリーを矢印の方向に引いて、スリップ  
しない程度にベルトの張りを調節し、モーター取り  
付けナットを締め付け固定します。  
ベルトの張りが強すぎると故障の原因になります。



#### 注意

ケガ・器物損傷・故障のおそれがある。



- ベルトの張りを調節してください。
- ・強すぎると回転が落ち、ベルトとモーターの寿命を短くします。
- ・弱すぎると作業中にベルトがスリップを起こします。



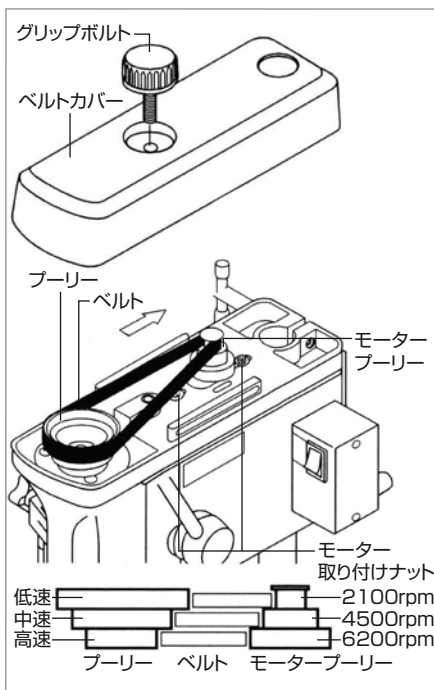
ベルトの斜め掛けはしないでください。

調節後は必ずベルトカバーを取り付けてください。

#### 回転数の決め方の目安

| 使用するドリル刃  | ベルトの位置         |
|-----------|----------------|
| 6.0～3.0mm | 上段(低速) 2100rpm |
| 3.0～1.5mm | 中段(中速) 4500rpm |
| 1.5～0.5mm | 下段(高速) 6200rpm |

rpm: 1分間の回転数



# 本体の使用方法

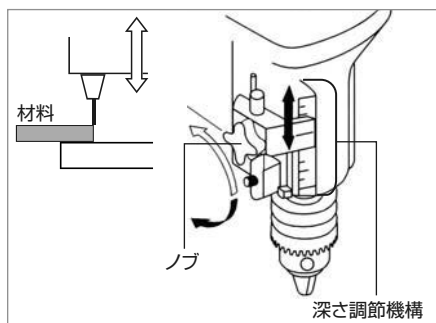
## 使用方法

### 穴開け深さの調節

最大30mmまで調節できます。

まず、本体高さを調節して、ドリルの先端が材料に接するようにします。

深さ調節機構のノブを回して希望の穴開け深さの目盛に合わせます。

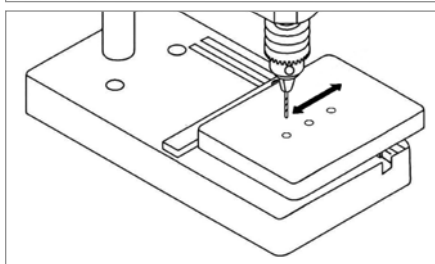
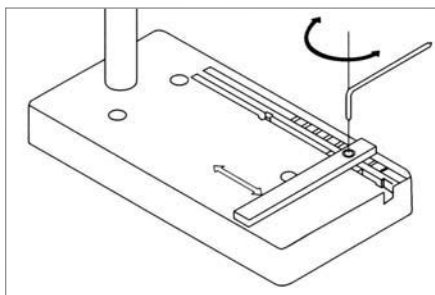


### 平行ガイドの使用

ベースの目盛に合わせて平行ガイドを移動させ、位置が決まったら付属の六角レンチでしっかりと締め付けてください。

平行ガイドを使用すると、材料の縁と平行に直列した穴があげられます。

また、材料がドリルによって回転するのを防ぎます。



# 日常点検

安全にご使用いただくために下記の日常点検をお勧めします。

| 点検項目    | 点検内容                               | 処置方法                                  |
|---------|------------------------------------|---------------------------------------|
| 設置場所    | 水平で安定した場所に設置できていますか。               | 5ページを参照してください。                        |
| 電源      | 電源プラグやコンセントにホコリが付着していませんか。         | ホコリを取り除いてください。                        |
|         | 電源コードが痛んだり、コンセントの差し込みが緩んだりしていませんか。 | 断線など破損している場合は使用せずに、当社まで点検・修理をご依頼ください。 |
| アース     | 正しくアースしていますか。                      | 6ページを参照してください。                        |
| ベルトの張り  | 強すぎたり、緩んだりしていませんか。                 | 8ページ「回転数の調整」を参照してください。                |
| 部品      | ネジやツマミなどの部品が正しく取り付けられていますか。        | 正しく取り付けることができない場合は当社まで点検・修理をご依頼ください。  |
| 音・振動・匂い | 異常な音、振動、匂いなどはしませんか。                | 異常がある場合は使用せずに、当社まで点検・修理をご依頼ください。      |

## メンテナンス・保管方法

### 本体の保守、お手入れ



**注意** 表面が溶けたり変質・変形したりするおそれがある。



シンナー、ベンジンまたはアルコール及び有機溶剤を含むクリーナーなどは使用しないでください。

- 電源スイッチをOFFにしてから電源プラグをコンセントから抜き、切削くずやホコリなどを取り除いてください。
- 使用後は次の使用に備えて、ネジ類のゆるみや各部の異常がないか確認してください。

### 保管方法



**注意** ケガや器物損傷のおそれがある。



子どもの手の届かない安全なところに保管してください。

- 電源スイッチをOFFにしてから電源プラグをコンセントから抜いて保管してください。
- 高温・湿気・ホコリを避けて保管してください。

# 製品の廃棄について

廃棄するときは各自治体（または事業所）の廃棄方法に従ってください。

## 故障かな？と思ったら

製品に異常を感じたら、下記のお問い合わせ窓口までご連絡ください。

技術的なお問い合わせ、修理のご依頼などに対応しております。

本製品は消耗品です。寿命は使用条件や、回数によって異なります。

### よくあるご質問（FAQ）

Webサイトでは、頻繁にお問い合わせがある質問を製品カテゴリごとにまとめて紹介しています。

ぜひご活用ください。

<http://faq.hozan.co.jp/support/>



## お問い合わせ窓口

ホーサン テクニカルホットライン

☎ 06-6567-3132

E-mail : [th@hozan.co.jp](mailto:th@hozan.co.jp)

[月曜日から金曜日(祝日を除く)の10:30~12:00、13:00~17:00]

<https://www.hozan.co.jp/>



## 基本仕様

|          |                                  |
|----------|----------------------------------|
| 主軸回転数    | 2100 / 4500 / 6200rpm(ベルト掛け換え方式) |
| 穴開け能力    | 鉄・非鉄6.0mmφ                       |
| 主軸の芯ブレ   | 0.04mm(チャック含まず)                  |
| チャッキング径  | 0.8~6.0mmφ                       |
| 定格電圧・周波数 | AC100V 50/60Hz                   |
| 消費電力     | 80W                              |
| 定格時間     | 15分                              |
| 外形寸法     | 120(W)×350(H)×225(D)mm           |
| 重量       | 4kg                              |

# 交換部品・オプション

Webサイトに交換部品などの情報を掲載しております。



## 交換部品

| 品番      | 品名  |
|---------|-----|
| K-21-14 | ベルト |

## オプション

| 品番     | 品名       | 適用ドリル                          |
|--------|----------|--------------------------------|
| K-21-1 | コレットチャック | 1.0 / 1.5 / 2.0 / 2.4 / 3.0mmφ |

| 品番    | 品名     | セット内容                                                                                                                     | 入組数 |
|-------|--------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|
| K-5   | ドリルセット | 0.8 / 1.0 / 1.5 / 2.0 / 2.5 / 3.0 / 3.2mmφ                                                                                | 7   |
| K-493 | ドリルセット | 1.5 / 2.0 / 2.5 / 3.0 / 3.2 / 3.5 / 4.0 /<br>4.5 / 4.8 / 5.0 / 5.5 / 6.0 / 6.5mmφ                                         | 13  |
| K-494 | ドリルセット | 1.0 / 1.5 / 2.0 / 2.5 / 3.0 / 3.5 /<br>4.0 / 4.5 / 5.0 / 5.5 / 6.0 / 6.5 /<br>7.0 / 7.5 / 8.0 / 8.5 / 9.0 / 9.5 / 10.0mmφ | 19  |
| K-495 | ドリルセット | 0.5 / 0.6 / 0.8 / 1.0 / 1.2mmφ                                                                                            | 5   |

※チャッキング径が0.8～6.0mmφですので、その範囲外のドリルは装着できません。

| 品番   | 品名      |
|------|---------|
| K-50 | X-Yテーブル |
| K-24 | ミニバイス   |

製造元 **ホーサン株式会社**

本社 〒556-0021  
大阪市浪速区幸町1-2-12  
<https://www.hozan.co.jp/>